

## 補足資料 運行委託費用の試算

### 1 巡回バス

2台の場合 : 15,624,000 円 (現状)

[ 31,500 円 × 年間平日数 248 日 × 2台]

1台の場合 : 7,812,000 円 (2台の場合の半分)

### 2 デマンド交通

#### ① 運行経費定額補助方式 (借上げ方式)

##### 1) 試算の条件設定

- 1時間当たりの運行経費を 2,000 円と想定 (車両の運行に関わらず)
- 稼働時間を 7.5 時間と想定
- 契約台数は、タクシー 1 事業者あたり 1 台で合計 2 台とした場合

##### 2) 試算結果

- 試算方法

$$\begin{aligned} & \text{時間あたりの運行経費} \quad \times \quad \text{稼働時間} \quad \times \quad \text{契約台数} \\ = & \quad 2000 \text{ 円} \quad \times \quad 7.5 \quad \times \quad 2 \\ = & 30,000 \text{ 円} \end{aligned}$$

平成 24 年度の年間の平日を 248 日とすると

$$30,000 \text{ 円} \times 248 \text{ 日} = 7,440,000 \text{ 円} \times 1.05 \quad \underline{7,812,000 \text{ 円}}$$

#### ② 赤字欠損補助方式 (タクシー料金相当金額の差額補助方式)

##### 1) 試算の条件設定

- 1回当たりの運行経費を 2500 円と想定
- そのうち 500 円は、料金収入で補填し、残りの金額相当は町から助成した場合
- 1台の1日あたりの利用人数を 8 人と想定 (1時間に平均 1 人)
- 契約台数は、タクシー 1 事業者あたり 1 台で合計 2 台と想定

##### 2) 試算結果

- 試算方法

$$\begin{aligned} & (\text{運行経費} - \text{料金}) \quad \times \quad \text{利用人数} \quad \times \quad \text{契約台数} \\ = & (2,500 - 500) \quad \times \quad 8 \quad \times \quad 2 \\ = & 32,000 \text{ 円} \end{aligned}$$

平成 24 年度の年間の平日を 248 日とすると

$$32,000 \text{ 円} \times 248 \text{ 日} = 7,936,000 \text{ 円} \times 1.05 \quad \underline{8,332,800 \text{ 円}}$$

### 3 委託費用の合計額の試算

条件		金額		合計
巡回バス	デマンド交通	巡回バス	デマンド交通	
2台運行 (現状通り)	0台	<u>15,624,000円</u>	0円	<u>15,624,000円</u>
巡回バスを 1台運行	2台 (運行経費 定額補助)	<u>7,812,000円</u>	<u>7,812,000円</u>	<u>15,624,000円</u>
巡回バスを 1台運行	2台 (赤字欠損 補助)	<u>7,812,000円</u>	<u>8,332,800円</u>	<u>16,144,800円</u>

※巡回バスを運行しない場合には、西小学校通学用のバスを運行する必要がある  
その場合の費用は、別途、約6,000,000円

### 4 利用料金の試算

#### 1) 巡回バス

約5000人と予想 500,000円

#### 2) デマンド交通

16人/日と仮定 平日 248日間  
248日 × 16人 × 500円 1,980,000円